



—淡路の情報がいっぱい！生活創造しんぶん—

月刊

ポケットあわじ



9月



秋はやっぱりチャリだあ〜



VOL.196

もくじ

P1 サイクリングツアーのススメ P2 淡路島ロングライド P3 谷池さん、松島さん P4 アマテラス、サイクルショップサイトウ P5 サンセットライン、川端さん
交通ルール P6 淡路文化会館・兵庫県淡路県民局・淡路島くにうみ協会からのお知らせ P7.8 淡路の文化活動・イベント情報

サイクリングツアーのススメ

サイクリストにとって、しまなみ海道、琵琶湖一周に負けない人気が淡路一周、通称「アワイチ」。毎年二千人を超すライダーがイベントに参加します。しかし、ほとんどが北部出発で海岸線の外周を走るため、島の南部や内陸の魅力が伝わっていないのではないか…



淡路島13仏堂場御朱印ツアー

淡路の北を出発した初心者が、目的地にたどり着いた頃にはランチタイムが終わっていた…淡路を一周したけれど、道路の白線しかみていない…そんな声を聞き、地元グルメのおもてなしやユニークな体験サイクリングを企画し、島の活性化を目指すのは、原拓生さん。(コーヒーショップ「ジロ・デ・アワジ」ロードバイク・レンタルサイクルショップ「島ぐるAwaji」南あわじ市福良)

初心者さんには、初心者講習を(無料)。そしてサイクリングのレベルと時間に合わせたプランを提案します。プランナーは、様々なライドイベントの企画をしてきた平真由己さん。「玉ねぎ収穫体験ツアー」、「瓦作り体験&瓦焼きランチツアー」、「淡路島13仏堂場御朱印ツアー」そして「脂肪燃焼ツアー」などユニークな企画が盛りだくさんです。また、自転車で立ち寄りやすい地元のショップやカフェの案内も。島外からのライダーに便利なのが「島ぐるAwaji」。レンタルした自転車を北部のカフェ&レンタルショップ「チルコロ」で返却できるということ。もちろんその逆も。

「観光地と観光地をつなぐ線の部分を自転車で走って、淡路の風やにおいを味わって欲しいです。交通ルールを守って、淡路島を安全に楽しもう」(原拓生さん 談)



ユニークなサイクリングツアー
いろいろ企画しています。



島ぐるAwaji

「ポケットあわじを見た」
と伝えれば島民サービス有り

Giro d' Awaji ジロ・デ・アワジ
TEL 0799-50-2411
無料の初心者講習やっています。

レベルに合ったプラン
だから初心者も安心♪

「脂肪燃焼ツアー」
気になるわあ〜♪



(応援隊:村上 紀代美・坂本 厚子・川原 雅代)



2011年から参加している高田さんの淡路島ロングライドレポ★

淡路島ロングライド150は“あわいち”の愛称で知られています。淡路島一周150kmのコースで2010年に始まり、今年で9回目の開催になります。今年は、昨年より100名多い2,300名で、5月11日よりエントリーを開始しましたが、6月4日で満員に達しました。大変な人気です。

2011年から参加している私(高田秀樹)が参加大会を振り返りながらちょっと一筆。きっかけはフェイスブックで高校の同窓生が何人かサイクリングをやっている事がわかり、一緒にイベントに参加しようという事になりました。最初は、男ばかり4名で参加しましたが、女性2名も参加した年もあり、2年前からは私の次男も参加し始めました。



★地元ボランティアによるおもてなし料理のふるまいおせつたい★



エイドステーション

この大会はタイムを競うのではなく、サイクリングを楽しむイベントであり、時間内(16:30迄)にゴールをすれば、ご褒美に『完走証』が頂けます。受付は大会前日に行い、ゼッケンと走行確認のためのチップを受け取ります。

そして、当日は清々しい朝陽を眺めながら順番を待ち、早朝5:45にトップがスタートします。コース上は一部区間(由良～灘)を除いて一般車両の交通規制はしておりませんので、一時停止や赤信号での停止等の基本的な交通規制を守りながら追走し、並走や割り込みなどはしないで4ヶ所のエイドステーション(休憩ポイント)を目指します。

そこでは、地元のボランティアの方々による「おもてなし料理のふるまい」があり、これを楽しみにペダルを回しているようなものです。最初の休憩所である洲本AS(エイドステーション)では「サザエの壺焼き」(今年は無いかな?)・「豚汁」・「おにぎり」etc.、灘SAでは白玉入りの「おしるこ」・「蒲鉾」・「フルーツ」etc.、慶野松原ASでは淡路島の名産品の「そうめん」・淡路島「ヨーグルト・プリン」etc.、最後の多賀の浜ASでは「たまねぎスープ」・竹に巻いた本当の「ちくわ」etc.。どのASもバリエーションたっぷりです食べ切れません。



沿道の皆さんの声援でパワーアップ!

休憩中



9月24日は声援をお願いします!

「完走証」ゲット!

ボランティアの皆さんありがとうございました!

ここからゴールまでのおもてなしは、沿道の皆様の声援だけなのですが、たくさんの人に声を掛けていただけます。これが凄く励みになります。このような淡路島の皆様の心もこもった「おせつたい」は、私がこれまでに参加した他の大会では感じることはできませんでした。これが淡路島ロングライドの人気の秘密だと思います。

昨年度は、前日に台風18号が直撃し、夜半に台風は通過しました。コースになっている山間部は暴風によって折れた枝や落ち葉が道路を覆い尽くし、海岸線では大波によって打ち上げられた岩やゴミが散乱して自転車が通れるような状況ではありませんでしたが、スタッフの方やボランティアの方々による復旧作業により、なんとか大会が開催可能になったと聞きました。



また、毎回、当日には地元のたくさんのボランティアの方が、交通整理とご声援をいただいております。関係者の皆様には本当に感謝です、ありがとうございます!

さて、今年は台風が来ませんように! 9月24日には、私たちを見掛けたら、ご声援を宜しくお願いします。

寄稿:高田 秀樹(取材担当応援隊:岡 まさよ)





親子でサイクリスト



スポーツデビューは小学4年生

自転車愛好家 谷池 徹さん(47歳) 一聖さん(高3)



親子で自転車(スポーツバイク)を楽しんでいる洲本市大野の谷池徹さん(47才)に自転車の魅力について話を伺いました。「自転車に乗り始めたのが23才の時からで、それからは仕事の休みの時など月に4~5回乗っています。1日に走る距離は70~80Kmくらいで、行先によりロードレーサーとマウンテンバイクを選んでいます。最近、ほとんどロードレーサーで出かけています。自転車の魅力は、車から見るのとは、また違った景色を見ることができ、自然の風を受けて走ることができます。それから、自分の足で遠くまで行けることです。」

谷池さんの長男の一聖君(高校3年生)も小学4年生の時からスポーツバイクに乗っており、お互いの時間が合った時に一緒に出かけるそうです。「自転車で行くおすすめのところは、由良の生石公園や福良から門崎まで、それから花さじきなどの景色がとても好きです。自転車での七福神巡りも面白いです。また、海岸線を走る淡路島一周も魅力がありますが、車の通行量が少なくアップダウンのある内陸部を走るのもいいですよ」と話されていました。

皆さんも自分の足を使って遠くまで行けるスポーツバイクで淡路島を走ってみませんか。

交通規則を守って、交通事故や転倒などには十分気をつけて走ってくださいね。

(応援隊:田処 吾久)

自転車の島巡りで新しい魅力発見♪



トライアスロン



トライアスロンデビューは50才

さぬき杯トライアスロン大会
ひささみ杯トライアスロン大会

グアム国際トライアスロン



洲本市物部 松島 進さん(71歳)

自転車を使う競技はいろいろとありますが、その一つにトライアスロンがあります。トライアスロンは水泳・自転車・ランニングの三種目を連続して行い、その合計タイムで順位を競います。

そのトライアスロンを長年続けられている洲本市物部にお住いの松島進さん(71才)に話を伺いました。松島さんは子どものころ体が弱かったため、体を強くするために小学校5年生の時から走り始め、中学と高校では陸上競技部だったそうです。社会人になってからはゴルフをしていましたが、腰を痛めたためにゴルフをやめて再び走り始め、その後、水泳も始めました。ランニングと水泳をしているうちにトライアスロン大会に出てみようと思い、自転車にも乗り始めたそうです。そして最初のトライアスロン大会に出場したのが50才の時でした。その後、体調を崩して一時中断したものの体調が戻ると再びトライアスロンを続けて現在でも大会に出場されています。



「トライアスロンの魅力は、三種目の練習はたいへんですが、自分が頑張ればそれなりの結果に表れることです。自転車での練習は、自宅から由良を経て、上灘のモンキーセンターを往復する約50Kmコースで、景色がとてもよくてお気に入りです。トライアスロンは自分にとって生涯スポーツと思っています。それでも年とともに体力が落ちてきていますが、できるだけ長く続けていきたいです」と熱く語ってくれました。松島さんのトライアスロン、これからも頑張ってくださいね。(応援隊:田処 吾久)



AMA TERRASSE

北淡路発「アワイチ」の中間地点「阿万」でほっとひと息



サイクリストに優しい
ペンション

pension
AMA TERRASSE

壁にホルダーがあるので
大事な自転車を眺めながら
眠りにつけます。

AMA TERRASSE(アマテラス)淡路島は、南あわじ市阿万塩屋町にあるキッチンとペンションです。岩屋発淡路一周のサイクリングコースの中間地点75kmの辺りです。淡路一周のサイクリングをしている人が由良から灘の難関を越えてやって来て、一息休める所を探してさまよっている様子を見て、ここで休んでもらえたら、そして、阿万を通り過ぎる所だけじゃなく、ゆっくり良い所を見て行ってほしいという思いで開業したそうです。

ペンションには、サイクリストのためにロードバイクをお部屋に入れることができるように壁にホルダーがあり、大事な自転車を眺めながら眠りにつくことが出来ます。サイクリングで来られる方だけでなく、釣りを楽しむリピーターもいらっしゃるそうです。



煮さくな出田夫妻の
アットホームな
おちてなしが大好き♪

南あわじ市阿万塩屋町565-2
TEL & FAX 0799-55-0111



玉ねぎをたっぷり使った
淡路島カレーやハヤシライス



キッチン アマテラス
カフェ AM10:00~PM17:00
ランチ AM11:00~PM14:30(14:00LO)
定休日 水曜

お風呂、シャワー、トイレは共用で、ランドリーは100円で使うことができます。ペンションの庭では、夏場はBBQを楽しむことができます。

キッチンでは、淡路の玉ねぎをたっぷり使った淡路島カレー、淡路島ハヤシライス等々淡路島産の季節の食材を使ったメニューがあります。

「お客様の中には、子どもさんの卒業記念に淡路一周サイクリングをされる方が結構います。親子で一緒に汗かいて頑張れる良い経験だった、とお礼のメールが届いた時は、喜んでいただいても嬉しかったです。」(出田洋子さん談) 一生懸命走るのもいいですが、ゆっくり風を感じながら淡路島を見て回ってみませんか。車では見過ごしていた新しい発見があるかもしれません。(応援隊:坂本 厚子、村上 紀代美、川原 雅代)



ふわふわのかき氷♪

サイクルショップ サイトウ

自転車屋さんから見た最近の自転車事情～

毎年9月に行われる淡路島一周150kmのロングライド「アワイチ」が有名になるにつれ、海岸沿いにサイクリングを楽しむ人をよく見かけるようになりました。初級から上級まで楽しめるようにコースも多様になり、サポートする体制も充実してきています。

かつては、地域に自転車専門店があり、生活の中で使う自転車を扱ったり、パンク修理をはじめとしたいろいろなメンテナンスを行っていました。しかし、次々と姿を消していっています。自転車のサポートは自動車店が行っているのが現状のようです。そこで、創業68年という南あわじ市の「サイクルショップサイトウ」さんを訪ね、最近の自転車事情等を伺いました。



自転車のことなら
おまかせください。

安心して
メンテナンスを
任せられます。

創業68年
3代目の齋藤 伸介さん



豊富な品ぞろえ

サイクルショップサイトウ 代表:齋藤 伸介さん
住所:南あわじ市松帆古津路181
電話:0799-36-2124
定休日:日曜日

代表の齋藤伸介さんは三代目。卸専門だったのですが、平成2年より小売も始められました。乗る人が自分に合ったものを選ぶことができるのが自転車の魅力で、生活に密着したり、健康・スポーツ・競技などニーズに合った自転車選びができるようにさまざまな提案をされてきました。

自転車には多種多様なものがあります。バランス感覚を育て、自分の力でこいで行ける自転車の楽しさを知るキックバイク。いろいろな生活の場面で使われるシティサイクル(ママチャリ)。趣味やスポーツで使われるマウンテンバイク、ロードバイク、そして、スポーツバイクやクロスバイク、電動アシスト自転車、二人乗りのタンデム自転車、折りたたみ自転車等々。島外からサイクリングに来る人には、海、山、田圃、豊かな食材を堪能し、安全に

走ってよかったという達成感を持って帰ってほしい。そして、海岸道路から内陸へも入って、走ってほしい。また、島内でもシニアで楽しむ人が増えているので、サイクリングを通して、淡路島のよさや「売り」を再発見してほしいとの思いが強い。また、自転車に関心を持ち、関わっていく次世代を育てて行きたいとも語られていました。

自転車は、どこでも手軽に使える、人や環境に優しいもの。関心がある人が増えています。そして、手軽にサイクリングができるような拠点も作られています。また、自転車を楽しむ提案をいろいろと行ってサポートしていきたいという関係者の力を得て、淡路島は素敵な「サイクリングアイランド淡路」になっていくと確信しました。(応援隊:中田 浩嗣)

明日への希望輝く淡路サンセットライン

淡路西海岸で夕陽を背に浴びながら、サイクリングするのは気持ちの良いものです。子どもだけでは帰って来るまで心配なお家では、両親、または祖父母も「昔とったきねづか」を活かしながら、サイクリングに挑戦してはいかがですか。

太陽が沈む時間は毎日違いますが、日の出、日の入りを子どもと一緒に調べるのもよい機会かなと思います。なにより車社会の現在、自転車に乗ってバランス感覚を養い、爽やかな風を受け、磯の香りに包まれた道路を走って、のんびりとした気分を味わうことが一番だと感じました。

海辺に腰をおろし、太陽が海に隠れるまでのカウントダウンを楽しんだり、また、隠れる寸前の太陽の放つ光の素晴らしさは、まばたきするのも忘れるぐらい見入ってしまいます。明日への力が湧いて来ることまちがいないです。そして、年に数回「だるま夕陽」に出会うことがあります。将来に何か一本の明るさが見えて来るようで、心も足も軽やかになります。夕陽を見ることで、身体の健康、心の健康を自然と身に付け、「タヤけ、小やけで…」と歌いながら、明日への希望を夢見つつ家路を急ぐのもよいと思います。皆さまも一緒に、夕陽とお話をしてみませんか。
(応援隊:廣岡 ひろ子)



夕陽を浴びながら
心も身体も軽やかに

こちらサイクリングを楽しんでいる若い人たちに負けていません。時速6キロ(早足程度の速度)でゆ〜っくり、の〜んびり、シニアカーで走っている方を見つけました。都志大宮にお住まいの91歳になられる川端はなゑさんです。早速お話を伺いました。

自分の行きたい所へ行きたい時に
出かけられるのがうれしい



シニアカーで
気楽にのんびり
サイクリング気分♪



シニアカーユーザー

五色町都志 川端はなゑさん(91歳)

■ **いつ頃から乗っているんですか?** ⇒ 6年くらい前から乗っている。原付自転車に40年ほど乗っていたが、免許の書き換え時、家族が心配するので自転車に切り替えた。でも自転車に乗ってたらフラフラするし、坂道も大変だった。それで、このシニアカーに乗るようになった。

■ **どんな時に乗っていますか?** ⇒ 買い物や診療所、100歳体操に行く時や年金を下ろしに行く時などに利用している。都志周辺で乗ることが殆ど。

■ **遠出をしたことはありますか?** ⇒ 五色町上塚の友達(約8km)のところへ乗って行ったことがある。1時間ちよつとかかった。夏は太もも辺りが陽にあたって痛くなるし、冬は手が冷たくなる。遠出は気候のいい時でない無理だと思った。

■ **シニアカーのいいところは?** ⇒ 自分の行きたい所へ行きたい時に出かけることができる。気楽にのんびり行けるのが嬉しい。買い物などで荷物がある時など特に便利だと思う。

■ **危ないと思ったことや、気をつけていることは?** ⇒ 道路は右側の端を通っているが(注:道路交通法では歩行者扱い)路肩が狭いところは危ないし、道路の端は傾きがあったりするので危険。また歩道がないので車が通る道路を走っているが、迷惑をかけているようで気を遣う。なるべく車が通らない時間帯を選んでる。

とても91歳とは思えないほど、しっかりとされた口調でこちらの質問に丁寧に答えていただきました。車庫からバックで発進し、方向転換などもいとも簡単に運転操作されるお姿は実にお見事でした。川端さんの元気の秘訣も垣間見れたような気がします。どうか、いつまでもお元気で、運転し続けてくださいね。
(応援隊:瀬戸 由美子)

～安全に快適なサイクリングを楽しむために～

交通ルールやマナーを守りましょう!

《自転車安全利用五則》



- ① 自転車は車道が原則、歩道は例外
(道路交通法上、自転車は軽車両。歩道と車両の区別のある所では車道を通行するのが原則)
- ② 車道は左側を通行(道路の左端に寄って通行)
- ③ 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行(例外として歩道を通行する時等)
- ④ 安全ルールを守る
 - 信号を守る ■ 飲酒運転は禁止 ■ 二人乗りは禁止 ■ 並進は禁止
 - 夜間はライトを点灯 ■ 交差点での一時停止と安全確認
- ⑤ 子どもはヘルメットを着用(運転する時も同乗させる時も着用させましょう)



～自転車保険に忘れず加入しましょう～(兵庫県では義務化されています)



淡路文化会館からのお知らせ

わくわく体験ブース

- ☆アクセサリづくり
- ☆しおりづくり ☆シールプリント
- ☆昔のおもちゃであそぼう
- ☆竹工作 ☆紙ひこうき
- ☆ゴムであそぼう
- ☆パルーンアート
- ☆きよだいシャボン玉

飲食・販売ブース

- ★たこやき ★カップケーキ
- ★やきそば ★からあげ
- ★かき氷・ジュース
- ★淡路たまらんやき
- ★たこめし ★フランクフルト

国生みの島 元気っ子フェスティバル

日時：9月30日(日) 10:00~15:00 (雨天決行)

場所：淡路文化会館 ★入場無料
飲食代金・材料費が必要なところもあります。

協賛イベント



★放水体験

★ミニパト

ゆるキャラも
いるよ~

元気っ子
集まれ!

スタンプを
集めて記念品
をゲット!



兵庫県淡路県民局からのお知らせ

ハガキによる架空請求が増加！！

最近、行政機関を装い、個人情報保護シールを貼ったハガキを送りつける、「架空請求ハガキ」の相談が急増しています。

事例

法務省から「総合消費料金に関する訴訟最終告知」というハガキが届いた。差し押さえすると書かれていたので怖くなり明記されていた番号に連絡したところ、「未納料金があるので企業に訴えられている」というが、全く身に覚えがない。



アドバイス

行政機関を装うのが特徴で、文面には「訴訟を起こす」「差し押さえ」等と法律用語を使用し不安をあおります。ハガキに書かれた連絡先には決して連絡しないようにしましょう。連絡してしまうと、個人情報を知られてしまったりするケースもあります。

少しでも不安に思った時は、居住地の消費生活センターへ連絡するようにしてください。

淡路県民局県民交流室

県民・商工労政課 (消費者センター)

☎0799-26-3360 📠0799-24-6934



(一財)淡路島くうみ協会からのお知らせ

淡路島が生んだ偉人 第十回永田青嵐顕彰全国俳句大会 作品募集

淡路島が生んだ偉人、永田青嵐を顕彰する俳句大会を開催するため、広く作品を募集します。

投句要領：未発表の近作1人2句以内 (有季定型・投句料無料) 本大会指定投句用紙または二百字詰原稿用紙に郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号を明記の上ご郵送ください。(ファックス・Eメール・ホームページからの投句も可能です。)

募集部門：(1)一般の部 (2)学生(小中高校生)の部
選者：代表選者 稲畑汀子先生 (俳誌ホトトギス名誉主宰)

投句締切：平成30年9月30日(日)まで

表彰・発表：平成31年2月17日(日)

淡路花祭2018秋開催！

洲本市民広場のシンボル花のオブジェ高田屋嘉兵衛の「辰悦丸」と島民花飾りの展示、県立淡路景観園芸学校での「高校生花とみどりのガーデン」のほか、クイズラリーなど全島あげて花と緑に関するイベントを開催します。

- ・期間：9/15(土)~11/4(日)
- ・会場：詳しくは「淡路花祭」ホームページへ

お問い合わせ：一般財団法人淡路島くうみ協会 事業課

Tel：0799-24-2001 Fax：0799-25-2521

Eメール：awajishima@kuniumi.or.jp

URL：http://www.kuniumi.or.jp



◆淡路市立アソンプレホール

所 〒656-2401 淡路市岩屋2942-17
 ☎0799-72-5321 ☎0799-72-5322
 休 月曜日

アソンプレカラオケ大会

日 9月30日①
 時 13:00~ (開場12:30)
 会 アソンプレホール ¥無料

健康体操

日 9月1日①、8日①、15日①、22日①
 時 10:00~11:00 会 アソンプレ
 ホール・岩屋体育センター
 ¥1回500円(各回に持参くださ
 い)回数券5枚つづり2,300円
 ※申込・問い合わせは、アソンプ
 レホールまで

◆淡路島国営明石海峡公園

所 〒656-2306 淡路市夢舞台8-10
 ☎0799-72-2000 ☎0799-72-2100

秋のカーニバル

日 9月15日①~11月4日①
 会 園内各所 ¥イベントにより異なる
 (別途入園料、駐車料金必要)
シルバー無料入園日
 日 9月17日①② ¥65歳以上入
 園無料(別途駐車料金必要)

◆兵庫県立淡路夢舞台温室
「奇跡の星の植物館」

所 〒656-2306 淡路市夢舞台4
 ☎0799-74-1200 ☎0799-74-1201
 時 10:00~18:00 (最終入館17:30)

トロピカルガーデンショ-2018-
神々が宿る島

日 7月14日①~9月14日①
 ¥大人600円、70歳以上(要証
 明)300円、高校生以下無料

特別展
あわじガーデンネサンス
2018

日 ①9月15日①~9月21日①
 ¥大人600円、70歳以上(要証明)
 300円、高校生以下無料
 日 ②9月22日①~11月11日①
 ¥大人1,500円、70歳以上(要証明)
 750円、高校生以下無料

◆淡路人形座 9月公演

所 656-0501 南あわじ市福良甲1528-1地先
 ☎0799-52-0260 ☎0799-52-3072

引き裂かれる親子の情愛
「阿波十」

定時公演

日 詳しい日程はお問い合わせください。
 時 10:00、11:10、13:30、15:00
 休 毎週水曜日

- ①「人形解説」
「傾城阿波の鳴門 順礼歌の段」
¥大人1,500円 中高生1,300円
小学生1,000円 幼児300円
- ②「人形解説」・「戎舞」
¥大人1,000円 中高生800円
小学生600円 幼児200円

第5回 阿波路会 竹本友和嘉・
鶴澤友勇 女流義太夫公演

日 9月8日① 時 18:00 (開場17:30)
 ¥当日券 大人1,500円
 学生・淡路人形サポートクラブ無料
 前売り券 大人1,000円
 ※未就学児は入場できません。
 ○「演目解説」正井 良徳
 (公財淡路人形協会理事長)
 ○「仮名手本忠臣蔵
 早野勘平腹切の段」(素浄留離)

錦秋特別企画「知れば面白い!」
日本の音♪シリーズ第1弾
三味線と胡弓の夕べ

淡路島出身 イケメン胡弓演奏家
木場大輔氏を招いて
 日 11月17日① 時 19:00(開場18:30)
 ¥当日券 大人2,500円
 学生2,000円 二階席1,500円
 前売り券 大人2,000円
 学生1,500円
 ※未就学児は入場できません。
 ※[前売り券]9月17日①②発売開始
 全席指定(二階席は当日のみ販売)
 ○「三味線と胡弓のお話」
 ○「胡弓演奏」木場 大輔
 ○「檜浦兜軍記 阿古屋琴責の段」
 より 他 木場大輔・淡路人形座

◆淡路市立しづかホール

所 〒656-2131 淡路市志筑新島5-4
 ☎0799-62-2001 ☎0799-62-6465
 E info@shizukahall.com 休 火曜
 休館

★神楽教室★ 募集

初心者、大歓迎です。みんなで
神楽を通して淡路の文化を学んで
みませんか。
 日 9月20日① 時 19:00~21:00
 会 しづかホール リハーサル室
 ¥1,500円(月1回) 初回体験500円
 ※対象：幼児~(年齢制限なし)
 詳しくはお問い合わせください。

JAZZ DANCE教室

子どもから大人まで、初心者で
も大歓迎です。一緒に楽しく
DANCEしましょう。
 日 9月7日①、14日①、21日①
 時 キッズ 17:00~18:30 フリー
 19:00~20:30 場しづかホール(リ
 ハーサル室) ¥キッズ:3,150円(月3
 回) フリー:3,300円(月3回)
 ※対象 キッズ:~小学生 フリー:
 中学生~

◆淡路市立サンシャインホール

所 〒656-2305 淡路市浦148-1
 ☎0799-74-0250 ☎0799-74-0256
 時 10:00~18:30
 休 木曜日/祝日(木曜日が祝日の場合は翌日)

木嶋真優バイオリンクリニック

世界的ヴァイオリニスト「木嶋
真優」による公開レッスン。
 <<初級コース>> 初心者の方、基礎
 をもう一度学びたい方向け
 <<中級コース>> 経験者の方向け
 日 9月16日① 時 10:00~17:00
 会 淡路市立サンシャインホール
 ¥3,000円/45分 ※定員8名

ふだんぎロビーコンサート

子どもから大人まで気軽に楽し
めるふだんぎコンサート
 日 9月22日①
 時 14:00~14:40 会 1階ロビー
 ¥観覧無料
 今年は、「童謡」が誕生して100
周年。懐かしのメロディーをたくさん
お届けします!ふらっと、お出かけす
るような「ふだんぎ」でお越し下さい♪

インフォメーション



◆淡路文化会館

所 〒656-1521 淡路市多賀600
 ☎0799-85-1391 F0799-85-0400
 時 9:00～17:00 観覧無料

人・花フォトコンテスト入賞作品展

人と花の関わり(花の世話、花づくり、街なみ緑化、鑑賞等)をテーマに開催するコンテストの入賞作品の展示。

日 8月23日(土)～9月27日(土)※27日は11:00まで 会 県民ギャラリー

淡路日本画セミナー色紙展

淡路日本画セミナー受講生の作品展示

日 9月14日(金)～28日(日)

会 美術展示室

◆洲本市民交流センター

所 〒656-0054 洲本市宇原1788-1
 ☎0799-24-4450 F0799-24-4452

第6回 明兆顕彰会作品展

明兆が元祖である水墨画を中心に絵手紙等も展示します。

日 9月1日(土)～29日(土) 時 9:00～21:00(初日は午後から、最終日は16時まで) 会 アールギャラリー

観覧無料

◆洲本市文化体育館

所 656-0021 洲本市塩屋1-1-17
 ☎0799-25-3321 F0799-25-3325

ヴォルフガング・ベッチャー チェロリサイタル2018

カラヤン最盛期のベレリンフィル主席チェロ奏者による淡路島特別公演。

ピアノ：益子明美氏

日 9月9日(日)

時 15:00～(開場14:30)

会 文化ホール

『しばえもん座』

観 前売り

一般2,000円 中学生以下500円

当日券 一般2,999円 中学生以下1,000円



平成30年度 第3回 淡路島くにうみ講座

講演：「花と緑で、地域を元気に～初心者も楽しめるガーデンニングとは～」

講師：金子 明人 氏

日 9月16日(日) 時 13:30～16:20(受付13:00)

会 文化ホール『しばえもん座』

観 無料

※要申込締切9/14

※お問い合わせ・申し込み

一般財団法人

淡路島くにうみ協会

TEL：

0799-24-2001



◆南あわじ市滝川記念美術館 玉青館

所 〒656-0314 南あわじ市松帆西路1137-1
 ☎0799-36-2314 F0799-36-5408

観 大人300円、高大生200円、小中生100円※小中生は「ココロンカード」又は「のびのびパスポート」の利用で入館無料 休 月曜休館(日・祝は開館、翌日休館)

マイケル・ホフマン×仁科恵椒 二人展 「邂逅—Sonorous Voices—」

国や文化の違いを超えた二人が奏でる筆墨の響きをお楽しみください。

日 7月7日(土)～9月24日(日・祝)

時 9:00～17:00(入館は16:30まで)

3種の神器!?松帆銅鐸(1号・2号) 古津路銅剣・六鈴鏡を作ろう!

日 9月15日(土) 時 13:30～、15:00～

会 多目的室 観 銅鐸各1,000円、銅剣・銅鏡各500円(入館料必要)

※定員各12名 ※事前申込・先着順

◆洲本市民工房

所 〒656-0021 洲本市塩屋1-1-17
 ☎F0799-22-3322

NTT退職者趣味の会作品展

パッチワーク、絵画、写真、編み物、陶芸、俳句、短歌、彫刻などの展示。

日 10月5日(金)～7日(日) 時 10:00～17:00(初日は12:00から最終日は15:30まで) 会 3Fギャラリー 観 鑑賞無料

編集だより

暑～い夏が過ぎ、少し涼しくなると体を動かしたくなりますね。

おすすめは、やはり自転車です。ガソリンいらず、運転免許いらずですが、交通事故にはくれぐれもご注意ください。

(応援隊：田村 ひろ子)

「ポケットあわじ」は、応援隊の手により取材や編集がされ、月に3,500部発行しています。そして、島内各市の庁舎・公民館・商業施設など約230カ所に無料配布しています。今後も生活情報新聞として、豊かな情報をお届けしたいと思います。ご愛読よろしく申し上げます。とともに、読者の皆さまからのお便り、情報をお待ちしています。また、淡路文化会館のホームページにも掲載していますので、是非ご覧ください。

(発行)淡路生活創造応援隊 淡路文化会館 淡路文化会館運営協議会

〒656-1521 淡路市多賀600 ☎0799-85-1391 F0799-85-0400

E-mail : a-pocket@hyogo-ikigai.jp

HP : <https://www.awaji-bunkakaikan.jp/>

私たちはポケットあわじを応援します。

